

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年10月31日(2019.10.31)

【公開番号】特開2018-50789(P2018-50789A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2016-188460(P2016-188460)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月18日(2019.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

変動した状態で表示される識別図柄を停止させ、その停止した識別図柄によって当否判定結果を報知する遊技機であって、

対象の当否判定結果を報知するための前記識別図柄が最終的に完全に停止して当該対象の当否判定結果が確定的に報知される直前の期間として当該識別図柄が擬似的に停止した状態となる擬似停止期間が設定されることがあり、

前記対象の当否判定結果がはずれであるかのような態様で前記識別図柄が擬似的に停止した前記擬似停止期間中には、

前記対象の当否判定結果が実は当たりであったことを示す逆転演出だけでなく、前記対象の当否判定結果とは異なる当否判定結果であって当該対象の当否判定結果を報知する演出が開始される時点で既に取得されていた当否判定情報に基づく別の当否判定結果が当たりとなる蓋然性が高まったことを示唆する確定直前演出が発生しうることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記確定直前演出は、前記対象の当否判定結果がはずれである場合に発生しうることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。